

# しまね金融広報だより



島根県金融広報委員会(事務局:日本銀行松江支店)は、「広めようお金の知恵～生きる力、自立する力を高めるために～」を2022年度の活動テーマに掲げ、「金融知識の普及」と「金銭・金融教育の推進」を目的に活動を行いました。1年間の主な取り組み等を紹介します。



## ごあいさつ



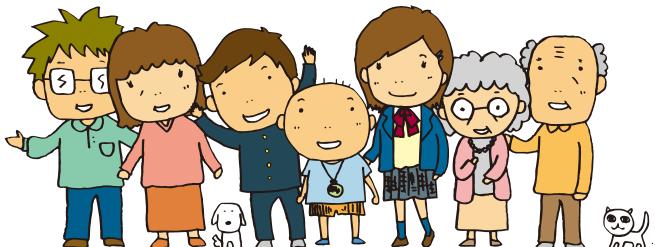
島根県金融広報委員会 会長 長谷川 圭輔  
(日本銀行松江支店長)

「人生に必要なのは勇気と想像力、そして少しのお金だ。」とは、「ライムライト」で喜劇王チャップリン演じる老優が、失意の底にある若い踊り子に語り掛けた言葉です。もちろん本当に伝えたいのは、希望を持って困難に立ち向かいなさい、ということでしょう。ただ人生の関門を幾つもくぐってきた先輩として、生活の糧や備えも大切だよ、とも言い添えたかったのだろうと思います。

映画の中でも実世界でも、私たちの暮らしと「お金」が不可分のものであることは変わりません。そして現代の社会では、「お金」を巡る環境は急速に変化しています。キャッシュレス決済やスマートフォンを用いた金融取引が一段と身近なものになりました。「成年年齢」の引き下げによって、18歳の若者が自分の意思で契約を行えるようになっています。個人の資産形成のためのものであるのと同時に、経済全体の持続的な成長のためのものとしても、家計の貯蓄が投資に振り向けられるよう、様々な政策が講じられようとしています。これらの進化の果実を得ながら、不測のトラブルに遭わないようにするためにも、私たち一人一人が、「お金」に関する正しい知識と的確な判断力、いわゆる「金融リテラシー」を身につけることが、これまで以上に必要とされています。

こうした状況も踏まえ、島根県金融広報委員会では、多くの関係者の皆様のご協力を得て、中立・公正な立場から金融知識の普及と金銭・金融教育の推進に取り組んでいます。今後も、県民の皆様と子どもたちの明るい未来に向けて、効果的な取組みを行っていきたいと考えていますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

島根県金融広報委員会は、日本銀行松江支店に事務局を置き、島根県をはじめとする地方公共団体や財務省、金融庁などの関係機関、金融経済団体などから構成される組織です。当委員会は、昭和25年の設立以降、中立・公正な立場から、金銭・金融教育について時代の要請に応じた活動を行っています。



2023年3月発行

発行:島根県金融広報委員会事務局

〒690-8553 松江市母衣町55-3(日本銀行松江支店内)

TEL 0852-32-1509 FAX 0852-32-2042

<https://www3.boj.or.jp/matsue/kinkou/kinkoui.html>

# 金融知識の普及活動

～広く県民の皆さんを対象に、  
金融知識の普及活動を行っています～

## 1 「くらしとおかね講演会」(10月23日、松江テルサホール)

●講 師：渋澤 健氏(シブサワ・アンド・カンパニー株式会社代表取締役)

●テーマ：よりよい明日のためのお金の使い方

～渋沢栄一の『論語と算盤』の現代意義に学ぶ～

よりよい明日を常に目指した渋沢栄一の精神を現代に蘇らせ、持続可能な経済社会のために私たちができることや、投資や資産形成について分かり易く教えて下さいました。

ポストコロナの明るい未来像についてもお話し頂き、参加者の心に希望を抱かせて下さいました。



## 2 「夏休み体験教室～おかねイロイロ探検隊!～」(8月4日、5日)



会場：松江商工会議所

日本銀行松江支店と共に毎年開催しています。

●小学校1年生～3年生向け

●内 容：日銀のお仕事体験(お札の数え方、偽造防止技術)、カレー作りゲーム等

●小学校4年生～6年生向け

●内 容：日銀のお仕事体験(お札の鑑定・鑑査、偽造防止技術)、おこづかいゲーム等

●全学年共通

●内 容：日銀ロビー見学および仕事内容の説明、展示物見学



お札の鑑定体験



お金の役割や大切さ、日本銀行の仕事について学んでもらうとともに、保護者の方々に金銭・金融教育の重要性について理解を深めて頂きました。

参加者からは、「普段見ることのできない日銀のロビーや展示物が見れて良かった」、「お札には様々な工夫がされていることが分かった」、「ゲームを楽しみながらお金の使い方を学んだ」などの感想が寄せられました。



日本銀行松江支店ロビー見学



展示物見学



カレー作りゲーム



## 3 「子育て世代向け講演会(主催:島根県消費者センター)」(オンデマンド配信)

●講 師：島根県金融広報アドバイザー 池原 元樹氏

●テーマ：「子どもとお金の話できていますか?」～お金の上手な使い方・貯め方・増やし方～

●主 催：島根県消費者センター

●共 催：中国財務局松江財務事務所、島根県金融広報委員会

オンライン動画配信により、申込者限定公開で開催しました。

「家計管理」、「ライフプランニング」、「資産形成」といった、かしこく生きていくための金融リテラシーについて分かり易く説明して頂きました。

配信期間：11月22日～12月22日



1

## 島根県金銭・金融教育協議会（2023年2月10日）

金銭・金融教育に対する理解を深め、学校における金銭・金融教育を推進して頂くことを目的に、島根県教育委員会と共に毎年開催しています。

- 基調講演は、当委員会の金融広報アドバイザー2名に行って頂きました。
  - 弁護士である遠藤郁哉氏からは、子ども達が消費者トラブルに巻き込まれないために、学校や大人が何をどのように伝えるべきかをご説明頂きました。
  - ファイナンシャルプランナーである細川豪氏からは、これまで改良を重ねながら各学校で実施して頂いている具体的な出前講座の事例についてとても分かり易く述べて頂きました。
- 金銭・金融教育研究校である3校には、創意・工夫に満ちた金融教育の研究・実践発表を行って頂きました。

講演の模様  
(遠藤アドバイザー)講演の模様  
(細川アドバイザー)

グループ協議の模様

会場：島根県民会館  
大会議室

## 研究校の実践発表より

## ●美郷町立大和小学校（1年目）

3年生の児童は、実際に自分でお買い出しを使う経験が少なかったため、スーパーで家族に指示された買い物を行う実践を行いました。児童たちは、家族からの指示書を確認し、制限時間40分の間に、1000円以内で買い物を行いました。同じ物でも、内容や価格が違った商品がたくさんあり、必要に応じてどれを選ぶかを選択する消費者の視点を体験することができました。

5年生の児童は、家庭での消費生活を模した買い物ゲームを行い、楽しみながら家庭でのお金の使い方や先を見通してお金を使うことの難しさなどに気づくことができました。また、買い物の模擬体験を行い、商品を選ぶ際の視点を学びました。



## ●松江市立義務教育学校八束学園（1年目）

「私たちで会社をつくろう」という単元目標を設定し、全11時間で5つの実践を行いました。まずは、自分が思い描く会社のイメージを具体化させ、①「個人事業計画書」を作成しました。次に、消費者として経済活動とどのように関わっていくかを考えるため、②「家計の収支」について考えました。お金の専門家である金融広報アドバイザーからは、③「契約」の仕組みや、④「模擬の牛丼店」の経営を通じて世の中のお金の流れについて学びました。最後に、⑤グループに分かれて「起業」、「会社事業計画書作成」、「新商品説明会」、「模擬投資」を行いました。会社の新商品説明では、どの班もユニークな内容や、感心するような内容を自信をもってPRしました。



## ●島根県立出雲商業高等学校（2年目）

「地域と連携したキャリア教育の実践」を金融教育のテーマとし、①ビジネスプランを立てることや、②そのビジネスプランを地域企業と共に取り組む実践を行いました。出雲大社にある飲食店とオリジナルメニューを開発し、ガチャを回してお得にスイーツを食べ歩きできるサービスや出雲空港連絡バスの時刻表アプリの開発はどちらも観光客に大好評となりました。また、多くの企業と連携して商品を企画し、それぞれ地域の特性を生かしたものや、課題解決に向き合った内容のものとなりました。



今年度で17回目となる「出商デパート」は、3年振りに大規模販売実習を行い、商品の仕入れから店舗レイアウト、商品陳列などを生徒が自ら考え運営することで、仕事の楽しさ・奥深さを経験することができました。

# 錢・金融教育の支援を行っています～

## 2 金融広報アドバイザーによる出前講座を開催しました

島根県金融広報委員会では、お金の専門家に「金融広報アドバイザー\*」を委嘱し、県内の学校などに派遣することで、授業のお手伝いをしています。今年度は学校向けを中心に63件の出前講座を行いました。

\*金融広報アドバイザーとは…  
金融・経済や年金、保険、生活設計、消費者問題などの分野で活躍している専門家です。

### ●高等学校向け(成年年齢の引下げや新学習指導要領を踏まえた内容)

- 「高校生のための金融リテラシー講座～これから必要なお金の話～」「ひとり暮らしの生活費」
- 「成年年齢の引き下げを踏まえた、契約とクレジットカードのトラブル回避について」



### ●中学校とその保護者向け

- 「親子で考えるお金の話～私の命を育んだお金はいくら?～」



### ●小学校向け

- 「かしこい消費者になろう～お財布の中のやりくりから未来を変える消費へ～」



### ●特別支援学校向け

- 「仕事選びと暮らし方の知恵」「目指そう買い物名人～修学旅行の買い物を模擬体験してみよう～」



### ●小学校保護者向け

- 「キャッシュレス時代を生き抜く子供につけたい力」



### ●先生のための金銭・金融教育セミナー

- 「上手に使おう物やお金～授業作りのヒント～」

各地域の教育研究会家庭科部会において、小学生向けの「おこづかいゲーム」を体验して頂いたほか、当委員会の出前講座の説明や、全国の学校の実践事例が記載された冊子(金融広報中央委員会発刊)の紹介を行いました。

- 「高校生が考える金融リテラシー」

島根県高等学校家庭科研究会地区会において、家計管理、資産形成、投資のリスクなどに関する講座を行いました。



「金融広報中央委員会」発刊の冊子例

## 私たち金融広報アドバイザーがお伺いします!

氏名	資格
池原 元樹	ファイナンシャルプランナー
内田 浩二	ファイナンシャルプランナー
遠藤 郁哉	弁護士
遠藤 紀子	消費生活相談員、元高校教員
加藤 範子	ファイナンシャルプランナー、消費生活アドバイザー
野々村 千映子	ファイナンシャルプランナー、元小学校教員
細川 豪	ファイナンシャルプランナー

おかねに関する  
講演会や出前講座に無料で  
講師を派遣します



2023.3月現在 五十音順

2022年7月、新たに遠藤郁哉さんに金融広報アドバイザーを委嘱しました。

# 出前講座テーマ一覧 金融知識豊富な講師を派遣します〈無料〉

島根県金融広報委員会では、学校での授業や教員向けの研修会、PTA総会、親子活動、参観日、講習会、公民館などでの勉強会に、専門的な知識を持つ金融広報アドバイザーなどの講師を無料で派遣しています。

★金融広報アドバイザーは各都道府県金融広報委員会が選定し、金融広報中央委員会が委嘱しています。

※資産運用や金融トラブルの処理に関する個人の相談に応じることはできません。

## テーマ① 金銭・金融教育

### 親子活動、PTA向け講演会向け

- おこづかいゲームやクイズに挑戦しよう！
- 子どもともっとお金の話をしましよう
- 生きる力を育む家庭ができる金銭教育のすすめ
- 社会人になるために～税金とは・社会保険とは～

### 小学校向け



- 「じょうずにく使おう物やお金」<家庭科5年生単元>
- 私たちの生活とお金
- 「カレーブリーゲーム」に挑戦しよう！
- 目指そう買い物名人～修学旅行の買い物を模擬体験してみよう～

### 中学校向け

- 私の命を育んだお金はいくら？
- 私たちの生活と企業 <社会科公民>
- 将来の職業選びのために～夢を叶えた私の選択～
- 将来の生活設計と身の回りのお金について

### 高等学校向け『巣立ち教室』

- テーマ①ひとり暮らしの生活費
  - 学生・社会人の生活費
  - 学費と奨学金について (PTA向けでも可)
- テーマ②カード社会におけるクレジットカードの使い方、仕組み
- テーマ③契約とは、自己責任とは
- テーマ④消費者トラブルに巻き込まれないために
- テーマ⑤年金・保険、預金・金利の仕組み等、資産形成、投資とリスク

## テーマ② 生活設計・家計管理

- 自分で見つける！我が家の家計のベストバランス
- 60代から始める人生設計～自分らしく暮らすために～
- 終活のためのエンディングノート
- 年金は賢く使おう～計画・見直しで充実年金生活～
- 贈与・相続について

## テーマ③ 消費者問題

- 気をつけよう！最近の消費者トラブル～事例と対策～
- 賢い消費者になるために～契約の基本～、～お金の基礎知識～

## テーマ④ 金融経済

- 金融商品の基礎知識と選び方
- 私たちを取り巻く金融経済の動き
- 仕事と経済のしくみを知ってお金の働きを考えよう

- 実施時期：隨時(平日・休日を問いません)
- 実施時間：1回あたり60～90分程度(連続講座も可)
- 参加者：原則10名以上のグループ
- お申込み時期：原則として開催日の1カ月前まで
- 費用：無料(当委員会が負担)ただし、会場は主催者でご用意下さい

まずは、お気軽に  
お電話ください



## 島根県金融広報委員会(事務局：日本銀行松江支店)

〒690-8553 松江市母衣町55-3 TEL:0852-32-1509 FAX:0852-32-2042

<https://www3.boj.or.jp/matsue/kinkoui/kinkoui.html>

↑↑当委員会のホームページでもご覧いただけます↑↑

※資料を無料で提供します。刊行物の一覧は金融広報委員会のホームページでもご覧頂けるほか、直接請求することもできます。

知るぽると 検索

<https://www.shiruporuto.jp/>



# 講師派遣依頼書

知るぽると  
島根県金融広報委員会

(コピーしてお使いください)

※本依頼書にご記入いただき、FAXまたは郵送でお申込みください。

※ご提供いただいた個人情報は、講師派遣に関する事務以外に使用することはありません。

※講座終了後には、「実施報告書」のご提出をお願いしています。

年 月 日

島根県金融広報委員会事務局 宛

〒690-8553  
松江市母衣町55-3  
日本銀行松江支店内  
TEL: 0852-32-1509  
FAX: 0852-32-2042

【依頼者】

住所 〒 -

学校名・ご担当者名

TEL. - -

FAX. - -

メールアドレス.

日 時	年 月 日 ( ) : ~ :
場 所	会場名 /
	住 所 / 〒 -
	TEL / - -
	最寄駅〈バス停〉 /
対 象 者	名 (学年 )
テ ー マ	(できるだけ詳しくご記入ください)
資料送付先	(依頼者住所または会場など)
準 備 機 器	(準備が可能な機器を、○で囲んで下さい) パソコン / プロジェクター · スクリーン / 電子黒板 / マイク / ホワイトボード / レジュメ印刷
そ の 他	

